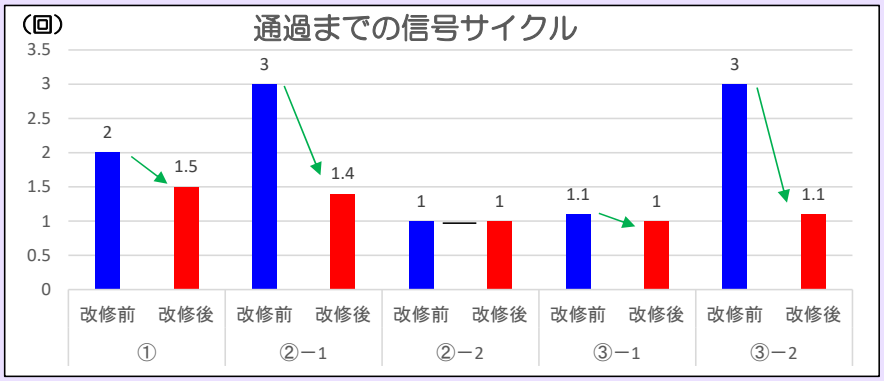
区画線改修による渋滞対策効果紹介【国道358号、（主）甲府市川三郷線】

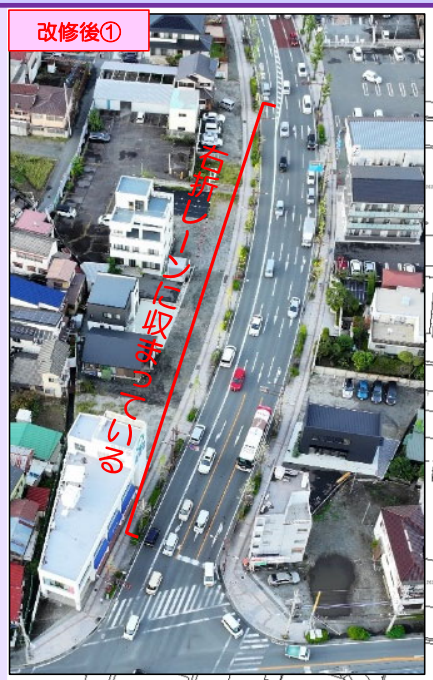
●対策内容
遠光寺北交差点周辺の3か所で、右折レーンの延伸を行った。

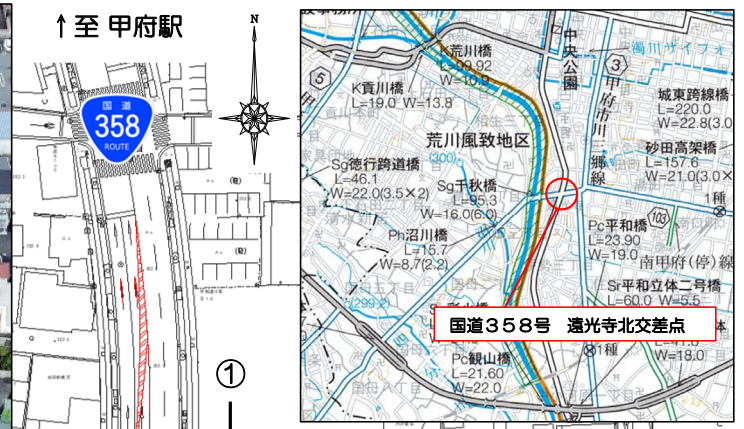
●改修効果（信号サイクル※での比較）
※信号灯が青→黄→赤と一巡する周期を「１回」とする。



⇒ほとんどの方向で、通過時間の減少が確認された。

右折レーンの最適化により、交通渋滞の緩和となった！





○問い合わせ先　中北建設事務所 道路課 東部道路担当 055−224−1665